

関東夏ロボコン2020

競技フィールド/オブジェクト図面

目次

1. フィールド図面
 - 1.1. フィールド全体図面
 - 1.1.1. ゾーン・エリア説明
 - 1.1.2. 等角投影図
 - 1.1.3. 平面図
2. オブジェクト図
 - 2.1. 「ごみオブジェクト」
 - 2.1.1. 「ペットボトル」
 - 2.1.2. 「ティッシュ箱」
 - 2.2. 「ごみ箱」

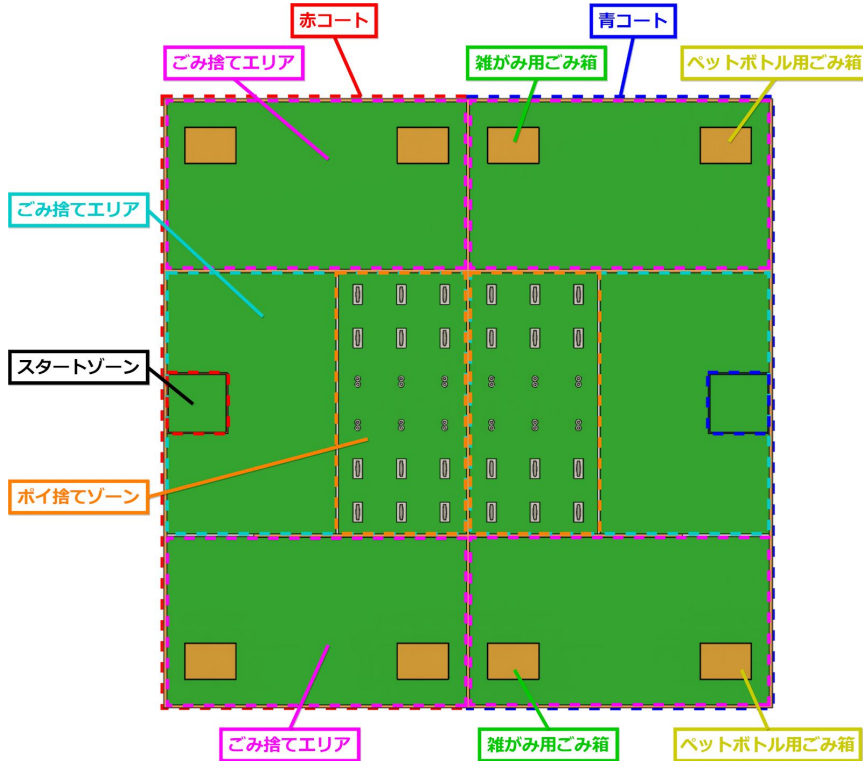
-
- ◆ 開催日 : 2020 年 9 月 13 日
 - ◆ 開催場所 : Zoom
 - ◆ 大会公式ホームページ : <https://kantouharurobo.com/haru/>

2020 年 9 月 12 日
2020 年 9 月 13 日 修正版

1. フィールド図面

1.1 フィールド全体図面

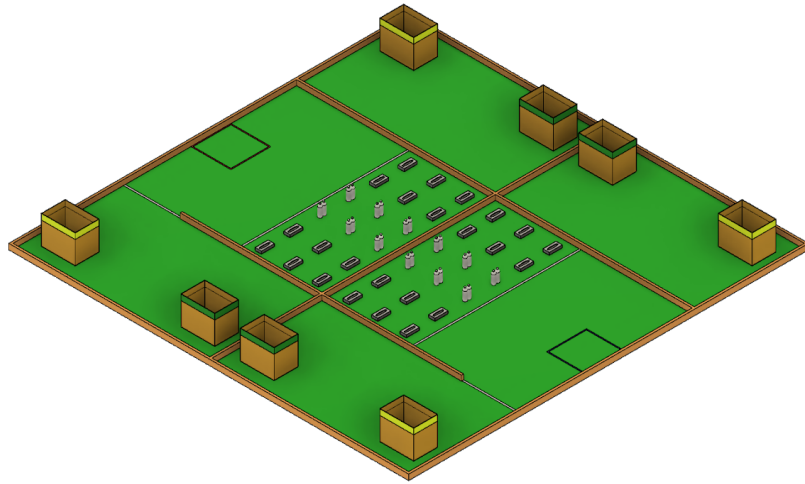
1.1.1 ゾーン・エリア説明



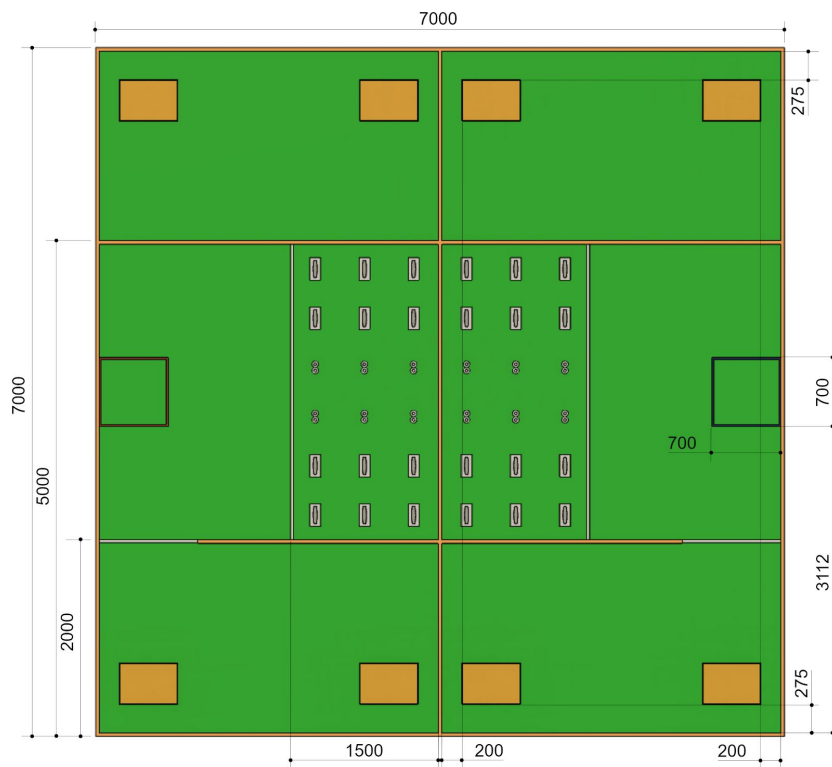
※ 上図の色分けは、エリア・ゾーンの説明のための便宜上の色分けであり、競技フィールドが実際に上図のように色分けされるわけではありません。実際の色は別途「競技フィールド/オブジェクト図面」を参照してください。

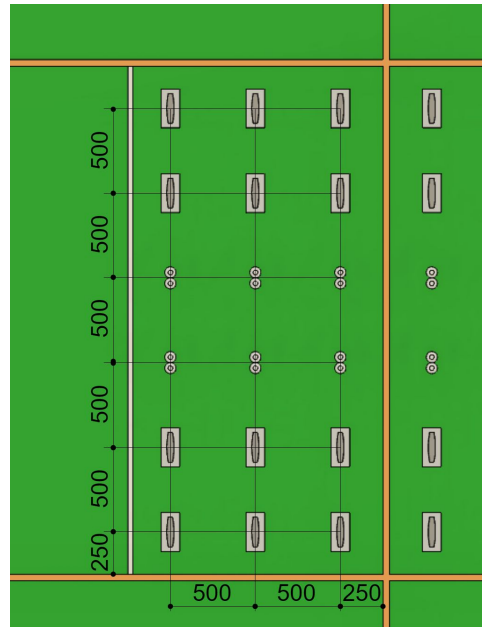
ゾーン名 (仮称)	説明
スタートゾーン	700mm × 700 mm の長方形です。周囲には各チームの色の、幅 19 mm のビニールテープが貼られます。ビニールテープ上はスタートゾーンに含まれます。
「回収エリア」	NEボックスをゴールゾーンに置いたのちにロボットが入れるエリアです。「回収ゾーン」を含みます。
「回収ゾーン」	一辺 1000 mm の正方形です。周囲には白色の幅 30 mm のラインテープが張られます。ラインテープ上は「回収ゾーン」に含まれません。試合開始時にアジャタボールを配置します。
「探索エリア」	試合開始時には、相手チームの手により白線上のどこかにNEボックスが配置されます。
「ゴールエリア」	「ゴールゾーン」を含むエリアです。
「ゴールゾーン」	一辺 1000 mm の正方形です。周囲には白色の幅 30 mm のラインテープが貼られます。ロボットがNEボックスを置くゾーンです。
「路上エリア」	スタートゾーンと「ポイ捨てゾーン」を含むエリアです。
「ポイ捨てゾーン」	「ごみオブジェクト」が配置されているゾーンです。境界には白線が貼られています
「ごみ捨てエリア」	「ごみ箱」が配置されているエリアです。

1.1.2 等角投影图



1.1.3 平面图





- ※ 図上で細い茶色で示された部分には、幅 38 mm、高さ 89 mm の木枠が配置されます。枠はあまり強く固定できないため、強い力をかけないようにしてください。
- ※ ロンリウムはロンシール株式会社のカラーコード 3119 のものを使用します。
- ※ 白線の幅は全て30mmです。白線には「中川ケミカル カuttingシート CS711」を用います。白線が交わる部分など、シートが重なる部分があります。

2. オブジェクト図

2.1 「ごみオブジェクト」

2.1.1 「ペットボトル」



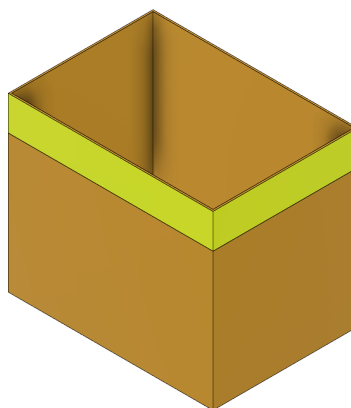
「ペットボトル」は、「おいお茶 緑茶 PET 525ml」を使用します。
中身は空で、ラベルとキャップは外されています。

2.1.2 「ティッシュ箱」



「ティッシュ箱」は、「スコッティ ティッシュ」を使用します。
中身は空で、上部のミシン目は開けられており、取り出し口のビニールは剥がされています。

2.2 「ごみ箱」



「ごみ箱」は「段ボール箱 | A 式 | 3 辺合計 150cm」
(https://www.monotaro.com/p/0924/3613/?t.attr_f3508=A2)を使用します。
上面は取り除かれており、側面には上から 100mm の範囲までテープが巻かれており、
黄色は「ペットボトル用ごみ箱」、緑は「雑がみ用ごみ箱」となります。
木枠同様、フィールドに固定されています。